



伊東市民病院

開設者／伊東市
所在地／〒414-0055 伊東市岡196番地の1
URL／<http://www.ito-shimin-hp.jp/>



病床数 250床

医師数 39名

指導医数 23名

入院患者／日 167.2名

外来患者／日 437.1名

救急医療／日 15.6名



管理者
川合 耕治



シミュレーションセンター



【病院理念】

市民の生命と健康と生活を守り地域発展に寄与します

【特 色】

伊東市は伊豆半島の東岸にある海山川と緑の自然に恵まれた東京から特急1本で来れる温泉リゾート地です。当院は伊東地区唯一の急性期病院として24時間365日の2次救急、入院外来診療、リハビリテーションと地域に密着した医療を展開しています。平成25年3月1日にはシミュレーションセンターを新設した新病院を開院、内科系診療科は内科に4つの専門内科を加え、総合的な診療と専門的診療の両面から診療に取り組んでいます。

臨床研修においては、地域医療振興協会の特徴である地域医療、離島・へき地医療を充実させるべく、日本各地の協力施設と連携し、地域医療・家庭医療が学べる初期・後期研修を提供しています。東京ベイ・浦安市川医療センターの研修プログラムをはじめ、様々な医療機関の強みを活かした柔軟性の高い研修プログラムをコーディネート。協会内のネットワークを活用し、幅広い視野を持った、各所で活躍できる人材を育成しています。

診療科目

内科、消化器内科、循環器内科、小児科、外科、整形外科、脳神経外科、皮膚科、泌尿器科、産婦人科、眼科、耳鼻いんこう科、リハビリテーション科、放射線科、麻酔科、救急科、形成外科、精神科

処 遇

身分	正 職 員			
給 与	1 年 次 基 本 給 / 月	400,000円	2 年 次 基 本 給 / 月	450,000円
	1 年 次 賞 与 / 年	—	2 年 次 賞 与 / 年	—
	諸 手 当	日直・当直手当（1年次5,000円、2年次10,000円）、住宅手当、通勤手当、扶養手当（以上は当院規定による）等		
	1 年 次 基 準 支 給 額 / 年	4,800,000円	2 年 次 基 準 支 給 額 / 年	5,400,000円
宿 舎	有（職員宿舎 平成29年2月竣工）		当 直	有（副当直）週1回程度
保 険	健康保険、厚生年金保険、雇用保険、労災保険、医師賠償責任保険			

臨床研修医（初期研修医）の研修プログラム

- **プログラム名** 伊東市民病院地域医療指向プログラム、伊東市民病院地域医療重点プログラム
- **募集定員** 8名(予定)(令和3年度採用数 6名)
- **協力型病院** 東京ベイ・浦安市川医療センター、東京北医療センター、練馬光が丘病院 他 全23病院
- **協力施設** 六ヶ所村地域家庭医療センター、戸田診療所、いなす診療所、与那国診療所 他 全23施設

プログラムの特色

1. 研修指導担当医師と事務スタッフで研修医の様々な要望をできるだけ活かしながら、研修全体を調整している。
2. 同世代の静岡県東部や全国の協会内の研修医との交流も多く、屋根瓦式の研修体制としている。
3. 地域医療振興協会の全国の医療施設で、へき地、離島をはじめ、都市型市中病院まで様々な場面での医療に触れることができる。
4. 看護師や他職種スタッフとの合同研修会や症例検討会などを通じて、チーム医療の基本を身につけることができる。
5. 静岡県支援の充実したシミュレーションセンターで、安全で効果的なスキル・トレーニングを行うことができる。

1 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15 16 17 18 19 20 21 22 23 24 25 26 27 28 29 30 31 32 33 34 35 36 37 38 39 40 41 42 43 44 45 46 47 48 49 50 51 52

1年次スケジュール	内科＋一般外来	救急科	外科	小児科	麻酔科	選択	
2年次スケジュール	内科＋一般外来	救急科	産婦人科	地域	小児科	精神科	選択

(重点プログラムは地域12週)

初期研修医から見た伊東市民病院の初期研修

- ① 250床と小規模で、病棟全体の把握がしやすい。各科の垣根が低く、困ったときに相談しやすい。
 - 例1 内科研修中に形成外科に相談 形成外科医の指導の下、褥瘡デブリ
 - 例2 内科研修中に皮膚科に相談 皮膚生検→日本紅斑熱の疑い
 - 例3 内科研修中に循環器内科と併診 心不全の管理
- ② 救急症例が豊富

伊豆半島の症例が集まる。近隣に大きな病院がないため症例の幅が広い。救急当直（4回/月）時に入院した患者さんを退院までフォローできる。つまり、入院時の所見を自分でとり、検査をオーダーし、診断をつけ、治療を行う、退院場所も考え、退院後のフォローも行う。受け持ち症例が増えるほど力がつく。
- ③ EBMに基づく医療、日々の勉強

東京ベイ・浦安市川医療センターにて内科や救急科の研修が可能。ベイから当院に支援の先生が常在し、指導も受けられる。読むべき本なども教えてもらえ、日々勉強になる。オンラインでベイの勉強会にも参加できる。振り返りでは各研修医が1週間に学んだことを共有している。上級医による講義や手技の練習会を毎週開催しており、有料の講習会ほどの価値がある。

応募手続

応募資格	医師免許取得者または取得予定者で医師臨床研修マッチングに参加する者			
必要書類	臨床研修医申込書（ホームページよりダウンロード）・成績証明書・卒業見込証明書			
募集締切	定員に達するまで			
選考方法	面接、小論文、適性試験			
選考時期	8月頃(予定)以降、定員に達するまで随時			
応募連絡先	担当課	臨床研修センター	担当者	事務 水野・清水
	TEL	0557-37-2626	FAX	0557-35-0631
	E-mail	ito-kenshu@ito-shimin-hp.jp		